

## 次号予告

### 特集 最適停止とその応用

秘書問題—2つの最適停止問題の不思議な対応—.....玉置光司(愛知大学)  
Newtonの不等式を用いたオッズ問題の解析.....松井知己(東京工業大学), 穴太克則(芝浦工業大学)  
金融・実物資産市場における最適取引戦略.....田中敬一(首都大学東京)  
レヴィー過程上の最適停止問題とその応用.....山崎和俊(関西大学)  
一般化Ho-Leeモデルに基づくゲーム・オプション債の価格評価—確率ゲームによるアプローチ—  
.....落合夏海・大西匡光(大阪大学)

### メーリングリストに登録しよう

本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.or.sj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

### 編集後記

●すっかり本誌2月号の恒例特集となりました「データ解析コンペティション」ですが、今回で20回目を迎えました。これまでに、購買履歴データやウェブサイトアクセスデータなどさまざまなデータを対象にデータ解析がなされ、興味深い結果を示してくれました。過去の記事を調べてみますと、本誌では1995年9月号においてはじめて特集記事が掲載され、2002年2月号より定期的に特集号を組むようになりました。そして、2003年2月号より現在の査読付き論文を掲載する形式になりました。

●思えば20年前には、企業から実データが提供され、それらを自由に分析できる時代が来ることを私自身は予想することはできませんでした。しかし、昨今のビッグデータブームの影響などもあり、現在ではいろいろなデータを解析できる場が提供されています。大げさかもしれませんが、時代の変化の波を感じています。これからも活動を続けていただき、私たちに興味深い分析結果を提供し続けていただけたらと思います。

●ところで、日本の良さの一つに四季の美しさがあることとされています。春は桜、夏は木々の緑、秋は紅葉、冬は雪景色、四季は私たちに自然の美しさを見せてくれます。しかし、ここ数年四季のうち春と秋が短くなったと感じるようになりました。「暑さ寒さも彼岸まで」という慣用句がありますが、昨年春の彼岸を過ぎても雪が降りそうな寒波がやってきたり、秋の彼岸を過ぎても真夏日になるほど暑い日々が続きました。もう少し長い間、暑くも寒くもない春と秋を堪能できたら良いなあと思います。このまま春と秋が短くなりますと、花見をした次の日に海水浴に出かけたり、紅葉狩りとスキーを同じ場所でできたりするかもしれません。できることならばこのような時代の変化の波は感じたくありません。

●本誌が皆様のお手元に届くころは冬冬番の時期ですが、今年の冬はどんな冬を迎えているのでしょうか？日本列島が震えるほどの厳冬も困りますが、雪不足でスキー場関係者が悲鳴をあげるほどの暖冬も困ります。わがままな願いですが、ほどほどの寒さを期待しています。

(坂本英夫)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 池上敦子(成蹊大学)  
委員 池辺淑子(東京理科大学), 石井儀光((独)建築研究所), 鶴飼孝盛(中央大学), 小林隆史(東京工業大学), 坂本英夫((株)東芝), 佐久間大(防衛大学校), 笹谷俊徳(東京ガス(株)), 猿渡康文(筑波大学), 高野祐一(専修大学), 武内陽子(公益財団法人 鉄道総合技術研究所), 中原孝信(専修大学), 生田目崇(中央大学), 原田耕平(NTTデータ数値システム), 松井知己(東京工業大学), 宮代隆平(東京農工大学), 矢野夏子((株)構造計画研究所), 吉住貫幸(日本アイ・ビー・エム(株))

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成27年2月号 第60巻 第2号 通巻650号

代表者 大宮英明

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 池上敦子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社(Tel 03-3546-1337)へ。